

思いがあるから がんばれる! 愛媛の女性にインタビュー

# 伝えたい! この思い

結婚したいのにできない人は、視線を変えるだけでいいんです



file.4

今月の女性

婚活アドバイザー・作家  
**藤岡 佳代子** さん  
Fujioka Kayoko  
松山市生まれ。松山大学卒業後、南海放送を経てフリーアナウンサーとして活躍。2008年よりえひめ結婚支援センターのコーディネーターとして活躍し2013年3月に退職。今までの経験を活かし、県内外の婚活をサポートしている。

## Information

### 結婚したいのにできない人必見!

◆結婚したいのにできない未婚の男女に向けてのアドバイスのほか、婚活ブームの裏側や婚活イベントのしかけなどの情報も読み応えあり。婚活をしている人、応援している人に役立つ情報が満載。愛媛県内の主要書店ほか、全国書店にて発売中。

『結婚の方程式』  
発行/PHP研究所  
定価/1,575円

#### 内容は?

- ◆婚活ブームの光と影
- ◆結婚できない男・できる男
- ◆結婚できない女・できる女

結婚の方程式ウェブサイト  
<http://www.kekkonnoteishiki.com/>



←婚活イベントの打ち合わせ中。地域によっては婚活という言葉を出さないですることも。



→婚活イベントで知り合い、成婚まで至ったカップルのふたり。

### 結婚したい人の背中を押してあげたい

県少子化対策事業の結婚支援センターで、婚活イベントの企画や司会に関わった経験を活かし、2013年2月14日に『結婚の方程式』を出版した藤岡佳代子さん。「今、男性の5人にひとり、女性の10人にひとりが生涯未婚です。いろいろな生き方があるので、結婚しないという選択もありだと思いますが、結婚したいのにできないという人も多くて。ちょっとものの見方を変えたらうまくいくのにな、もったいないなと思っていて、そんな気持ちを込

めてこの本を書きました」。具体的な事例を挙げながら、結婚できる人できない人との差などを紹介。チクリと心に刺さるような言葉が盛りだくさん。「婚活というのには心に素手ですわるような問題。だれかを傷つけるのは本意ではないので、やさしくちゃんと思いが伝わるようにと思って、当事者の気持ちを大切に原稿を書きました」。自身は27歳のときに結婚。その後15年間の結婚生活を経て離婚。現在は大学生の娘をひとり育てている。「いろいろな経験をしましたが、それでも結婚はいいものだと思っています。仕事で評価されることが、お金をたくさん稼ぐとか、おいしいものを食べるとか、人生にはいろいろな幸せがあると思うんですが、好きな人に愛され、愛することはとくに幸せなこと。万人に共通する幸せだと思うんですね」。2013年3月から、新たな道を進み始めた藤岡さん。「これまでの経験を活かし、少子化、未婚、晩婚化の解決の活動をしていきたいと思っています」。今後の活躍にも注目したい。